

札幌聾学校 寄宿舎

地域との交流②

行事 | 令和7年9月17日

写 真

記 事



はじめに映像でペットボトルロケットの作り方を見ました。それぞれイメージができたようでした。

一斉に制作開始！イメージ通りに工夫して作っていました。見たりの聞いたり、協力しながら作業していました。



子どもたちは、思考をこらしてペットボトルに先端部品やウイングを取り付け、自分のロケットを完成させました。色々な形や色のロケットができあがりました。



できあがったロケットを見せ合いました。色やテープでの加飾に個性が出ていて素晴らしいです。完成後にロケットを持ちグラウンドへ移動しました。



なかよし広場を行いました



今回の「なかよし広場」は、学童保育所「つくしんぼクラブ」のお友達が27人も寄宿舎へ来てくれ、自分でペットボトルロケットを作り、2回ずつ飛ばして飛距離を競う交流をしました。子どもたちは、空気入れを使って加圧するときには苦労していましたが、ロケットが水を吹き出しながら勢い良く飛ぶ様子に驚き、声を上げ楽しんでいました！2回目は、1回目の経験を活かして工夫して飛ばす様子も見られ、何機ものロケットが寄宿舎の屋上まで飛んでいました。（予想を超えた飛距離でした...）

一つの遊びを通して子供たちは楽しみ、親交や経験を深められた有意義な時間でした。



poplardaiko@hokkaido-c.ed.jp



011-758-0923（寄宿舎直通電話）